



2023年8月8日

報道関係各位

石油資源開発株式会社
三菱ガス化学株式会社
東北電力株式会社
北越コーポレーション株式会社
株式会社野村総合研究所

JOGMEC 令和5年度「先進的 CCS 事業の実施に係る調査」に関する 東新潟地域における調査業務の受託について

石油資源開発株式会社（以下「JAPEX」）、三菱ガス化学株式会社（以下「MGC」）、東北電力株式会社（以下「東北電力」）、北越コーポレーション株式会社（以下「北越コーポレーション」）、ならびに株式会社野村総合研究所（以下「NRI」）の5社（以下、「参加5社」）は、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）の令和5年度「先進的 CCS^(*)事業の実施に係る調査」に関する委託調査業務の公募において、東新潟地域における CCS 事業性調査（以下「本調査」）を受託^(**)しました。

本調査は、2023年3月に新潟県が公表した「新潟カーボンニュートラル拠点開発・基盤整備戦略」^(***)の対象エリアである東新潟地域において、2030年までの CCS 事業の開始を目指し、既設の化学工場、製紙工場や火力発電所から排出される CO₂ の分離・回収、CO₂ の圧入・貯留地点、およびこれらを結ぶ輸送パイプラインに係る検討を、参加5社にて実施するものです。今後は、各社それぞれが持つ基盤事業における知見やこれまでに実施してきた CCS に係る調査検討データなどを活用しながら、2024年3月までをめどに、必要なコストの試算なども含め検討を進める予定です。

本調査の概要、参加5社の役割分担、ならびに各社概要については、別紙を参照ください。

参加5社は、本調査の着実な進捗を通じた東新潟地域における先進的 CCS 事業の実現と、地域の特色を活かした脱炭素燃料や環境価値などの付加価値を創出する事業を目指すことにより、「2050年カーボンニュートラル」へ積極的に挑戦してまいります。

以上

注)

*1: Carbon Capture and Storage (CO₂の回収・貯留) の略

*2: 本調査は、CCS の普及拡大に向けたハブ&クラスターによる事業の大規模化とコスト削減に取り組むモデル性のある「先進的 CCS 事業」の候補として選定済み（2023年6月13日付 JOGMEC プレスリリース「[国内初の CCS 事業化の取り組み～2030年度までの CO₂ 貯留開始に向け、調査7案件を候補として選定～](#)」参照）

*3: 2023年3月31日新潟県公表「[新潟カーボンニュートラル拠点開発・基盤整備戦略](#)」参照